

アージロイ N.P. Supreme

【禁忌・禁止】

本書に記載の使用目的以外で使用をしないこと。
本品の成分に対して、発疹・皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用をしないこと。

【形状、構造及び原理等】

- 1) 形状：円柱状



- 2) 成分・配合比

成分	配合比(%)
コバルト	61%
クロム	27%
モリブデン	6%
タングステン	5%
ケイ素	1%
炭素	微量
鉄	微量
マンガン	微量

- **3) 物理的性質 (JIS T 6115 タイプ5) ※メーカー参照値

項目	値
耐力	590.6MPa
伸び	5.4%
液相点	1385℃
固相点	1350℃
ヤング率	223GPa
密度	8.6g/cm ³
キャスト温度	1485℃

- 4) 原理

固体である本品を加熱していくと、一定の温度で、本品の一部分において溶解が始まる(固相点)。さらに加熱を続けると、全てが溶解し液体に変移する(液相点)。液相点を過ぎて液体となった本品を、予め準備された埋没材等に流し込み鑄造を行う。鑄造された本品が冷却され、再び液相点を下回ると凝固が始まり、固相点を下回ると完全に凝固し固体に変移する。完全に凝固した本品の表面を成型し研磨することで、歯科修復物、補綴物として使用することができる。

【使用目的又は効果】

本品は歯科修復物、補綴物又は装置を作製するために用いる。

【使用方法等】

- 1) モデリング

通法に従い、ワックスパターンを作製します。ワックス厚は少なくとも0.3~0.4mm確保してください。

- 2) スプルーイング

- 2)-1 単冠の場合

直径2.6~3.3mm、長さ12mmのスプルーを直接植立し、適切な湯だまりを設置してください。

- 2)-2 ブリッジの場合

直径4.1mmのランナーバーに直径2.6mm、長さ3mmのスプルーでパターンに接合し、直径3.3mm、長さ12mmのダウンスプルーでホームーと接合してください。

- 3) 埋没

埋没前にパターンクリーナー等の過剰部分を吹き飛ばしてから、リン酸塩系の埋没材(カーボンフリー)を使用し、ワックスパターンを埋没してください。

- 4) 鑄造

鑄造リングの保留温度は870℃とし(リングのサイズや個数に応じて20~60分間の保留を行ってください)、高周波鑄造機又は遠心鑄造機で鑄造を行います。

- 5) 形態修正

鑄造後は放冷し、必要な形態修正及び研磨を行ってください。陶材焼付面は酸化アルミニウムでプラスチック処理を行ってください。

- 6) 陶材の築盛及び焼成

陶材の築盛及び焼成は、使用する陶材メーカーの指示に従って行ってください。

- 7) ろう着

ろう着は、歯科用コバルト・クロム系合金ろう(今回申請対象外)を通法に従って使用し、フラックス(今回申請対象外)を併用してください。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

- 鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸引しないこと。
- 研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し粉塵を吸引しないこと。
- 本品以外の合金と混ぜて使用しないこと。
- 溶解やろう付けは、火災から目を保護するための保護メガネ等を着用すること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 本品の使用により発疹・皮膚炎等の過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

＜不具合・有害事象＞

【有害事象】

- 掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹(遅発性金属アレルギー疾患)を発症することがある。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- 高温・多湿を避け、常温で保管すること。結露を避けること。
- 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

 **SmartPractice**
株式会社スマートプラクティスジャパン
TEL 0120-345-503

＜製造業者＞

The Argen Corporation
国名：アメリカ合衆国